

# 児童発達支援センターおよび市所管課へのヒアリング

	A市	B市	C市	D市
公立／私立	公立（直営）	公立（指定管理）	私立	公立（直営）
児童発達支援	○（福祉型・医療型）	○（福祉型・医療型）	○（福祉型・医療型）	○（福祉型）
放課後等デイサービス	×	×	○	×
保育所等訪問支援	○	○	○	○
障がい児相談支援	○	○	○	○
療育の特徴	集団療育（保育・SST） 個別療育（心理・PT・ST・OT）	集団療育（保育） 個別療育（PT・ST・OT）	集団療育（保育） 個別療育（OT・ST） 個別療育（ポータープログラム）	集団療育（保育） 個別療育（PT・OT・ST）
発達障がいへの対応	・発達障がいの子どもの数や多様性が増し、子ども像にあった支援体制を検討している。	・知的障がいが中程度以上ある子どもが多い。 ・知的能力が境界レベル～健常域の子どもは、保育所や民間事業所に通っていることが多い。 ・自閉傾向が強い子どもを発達支援拠点に紹介することがある。	・知的障がいのある子どもが多く通所。自閉傾向のある子どもは多い。 ・発達障がいの対応は職員の力量が求められるが、業務が逼迫しており、勉強会等の時間確保が難しい。	・知的障がい及び発達障がいのある子どもが多く通所している。

特定のプログラムに特化するのではなく、集団療育の中で、必要に応じて視覚支援等の手法を取り入れていることが多い。

# 児童発達支援センターおよび市所管課へのヒアリング

	E市	F市	G市	H市
公立／私立	公立（直営）※1	公立（指定管理）	公立（直営）	私立
児童発達支援	○（福祉型・医療型）	○（福祉型・医療型）	○（福祉型・医療型）	○（福祉型）
放課後等デイサービス	×	○	×	×
保育所等訪問支援	×	○	○	○
障がい児相談支援	×	○	○	○※2
療育の特徴	集団療育（保育・SST） 個別療育（PT・ST・OT）	集団療育（保育） 個別療育（心理・PT・ST・ OT・音楽療法）	集団療育（保育） 個別療育（視覚支援、SST）	集団療育（保育） 個別療育（PT・OT・ST）
発達障がいへの対応	・年齢が上がるにつれ、社会性やコミュニケーションの困難が顕著になるため、5歳児では知的な遅れのない発達障がいの子どもを対象としたクラスを設けている。	・知的障がい及び発達障がいのある子どもが多く通所している。	・知的障がい及び発達障がいのある子どもが多く通所している。	・知的障がいの中程度以上ある子どもが多い。 ・児童発達支援センター外の実施事業を市独自に委託して実施している（小学4年生まで、定員60名）。

※1 令和5年7月現在は児童発達支援事業所として運営。令和7年4月に児童発達支援センターとして改め開設予定。

※2 圏域内の複数の市町村で私立の児童発達支援センターを確保しており、一部市町村では別途委託相談を実施。

# 児童発達支援センターおよび市所管課へのヒアリング

	I市
公立／私立	公立（直営）
児童発達支援	○（福祉型・医療型）
放課後等デイサービス	×
保育所等訪問支援	○
障がい児相談支援	×
療育の特徴	集団療育（保育） 個別療育（PT・ST・OT）
発達障がいへの対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障がい中程度以上ある子ども及び発達障害の子どもが多い。</li> <li>・知的能力が境界レベル～健常域の子どもは、保育所や民間事業所に通っていることが多いが発達障害の状況や保護者の希望により利用している子どももいる。</li> </ul>

	A市	B市	C市	D市
家族支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達や子育てについて、保護者向け講座を実施。</li> <li>・ペアレント・トレーニングを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子通園により、親に障がい特性や子どもとのかわりを助言。</li> <li>・懇談や参観を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子通園により、親に障がい特性や子どもとのかわりを助言。</li> <li>・懇談や参観を実施。</li> <li>・発達や子育てについて、保護者向け講座を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子通園により、親に障がい特性や子どもとの関わり方を助言。</li> </ul>
地域の中核的機能 ※幼保こども園への巡回支援については、どの市も児発Cと市が分担し実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・民間事業所に対し、支援者向け講座の開催や、実習受け入れを実施。アウトリーチによる支援を実施予定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・民間事業所への支援は未実施（コロナ前は事業所連絡会を開催）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・R4年度は、市の障がい児部会が民間事業所向けの懇談会を開いた。定期的な交流会等は未実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・民間事業所は連絡会への参加を必須とし、研修や困難事例の検討会を実施。</li> </ul>
その他（課題等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SSTについてSVを受けられる機会があると良い。</li> <li>・他市町村の児発Cと繋がる機会があると良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市町村の児発Cと繋がる機会があると良い（現在も拠点の圏域交流会に参加）</li> <li>・就学後の支援</li> <li>・子育て支援課と障がい福祉課の情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がいの対応について、研修の機会があると良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学後の支援</li> </ul>

	E市	F市	G市	H市
家族支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子通園により、親に障がい特性や子どもとの関わり方を助言。</li> <li>・ペアレント・トレーニングの要素を取り入れた親支援を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に数回、保護者が療育に参加する場を設定。</li> <li>・懇談や参観を実施。</li> <li>・保護者研修会や先輩保護者との交流会を実施。</li> <li>・R5年度よりペアレント・トレーニングを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子通園により、親に障がい特性や子どもとの関わり方を助言。</li> <li>・職員(専門職)や先輩保護者等による講話など、保護者教室を開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談や参観等において親へのフォローを行っている。</li> </ul> <p>※児童発達支援センター外の市の取り組みとして、ペアレント・トレーニングや、サポートファイルを介した親支援を実施。</p>
地域の中核的機能 ※幼保こども園への巡回支援については、どの市も児発Cと市が分担し実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・民間事業所を対象とした事業所連絡会を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・民間事業所への支援は、市の所管課が主体となって、事業所連絡会を実施。研修会等内容に応じて児童発達支援センターも参画。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・民間事業所を対象とした事業所連絡会を実施。(コロナ前は事業所向け研修会も実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・市のこども部会に附属している児童支援連絡会にて、民間事業所の交流会や勉強会を実施。</li> </ul>
その他(課題等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強度行動障がいの対応や、事業所支援のノウハウを知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは一定整備しているが、内容をより充実させたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援拠点の機関支援を利用しており、継続してほしい。</li> <li>・事業所支援のノウハウを知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学後の支援</li> </ul>

	I市
家族支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子通園により、親に障がい特性や子どもとの関わり方を助言。</li> <li>・職員や先輩保護者による講話など、保護者教室を開催。</li> </ul>
地域の中核的機能 ※幼保こども園への巡回支援については、どの市も児発Cと市が分担し実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保こども園への巡回支援システムは整備済</li> <li>・民間事業所への支援は未実施</li> </ul>
その他（課題等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが大人になった時のことを見据えて、丁寧な支援ができるよう充実させていく。</li> </ul>